



## Kaspersky® Endpoint Security for Business

Select



Ready  
for GDPR

Kaspersky Endpoint Security for Business Selectは、Linuxサーバーやエンドポイントまで幅広いプラットフォームに対してHuMachineベースの保護を提供します。疑わしいふるまいを検知し、ランサムウェアをはじめとした脅威をブロックする多層保護セキュリティを提供します。クラウドベースの管理により、攻撃を受ける可能性を低減します。またモバイルプラットフォームの保護に効果的なモバイル管理機能も搭載しています。

### 保護機能と管理機能

カスペルスキーでは、エンタープライズクラスのさまざまな機能を構築し、複数のソリューションに組み込んでいます。これらのテクノロジーの利用には、複雑なプロセスは不要で、企業の規模に関わらずすべてのお客様が簡単にご利用いただけます。

### Kaspersky Endpoint Security for Business のラインナップ

- SELECT
- ADVANCED

多層防御機能で以下のプラットフォームを保護

- Windows、Linux、Macのワークステーション
- Windows、Linux サーバー
- Android
- リムーバブルストレージ

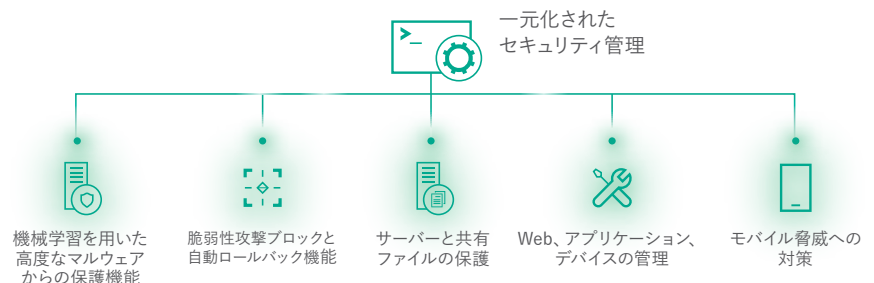
優れたセキュリティ機能で以下の脅威から保護

- ソフトウェアエクスプロイト
- ランサムウェア
- モバイルマルウェア
- 高度な脅威
- ファイルレス攻撃の脅威
- PowerShellおよびスクリプトベースの攻撃
- Webの脅威

優れたセキュリティ・管理機能

- アンチマルウェア 機能強化
- 脆弱性評価
- セキュリティポリシーアドバイザー
- AIベースの機械学習
- AMSIへの対応 新機能
- 暗号化通信のスキャン 新機能
- プロセスアイソレーション
- 脆弱性攻撃対策とロールバック
- OSのファイアウォールの管理
- クラウドベースの保護
- 統合された EDR エージェント
- SyslogによるSIEM連携 新機能
- アプリケーションコントロール
- Webコントロールとデバイスコントロール
- サーバーおよびコンテナの保護 機能強化
- Windows Linux subsystem対応 新機能
- モバイル脅威対策 機能強化
- レポート機能

詳細は[こちらのWeb](#)をご覧ください。



## すべてのエンドポイントに対応する次世代の保護と管理

### 一元化された管理コンソール

管理者は単一の管理コンソールからセキュリティの情報をすべて把握・管理でき、また選択したセキュリティポリシーを組織内のすべてのエンドポイントに適用できます。そのため、セキュリティ機能の導入においても、事前設定済みのさまざまなシナリオを活用し、業務の中断や組織内の混乱を招くことなく迅速に導入することができます。

### 拡張性のある高度なセキュリティ

本製品は、あらゆる IT 環境で機能するようにデザインされています。実績のある次世代テクノロジーを豊富に用いているほか、Endpoint Detection and Response (EDR) との統合および組み込みセンサーにより、大量のデータを取得・分析し、極めて認識の難しい高度なサイバー攻撃をも検知できるよう設計されています。

### 追加のコストのいらぬ単一の製品

さまざまなセキュリティテクノロジーを1つの製品に統合しているため、追加コストが発生することはありません。ライセンスも1つのため、面倒な複数のライセンス管理や適用も不要です。

# 主な機能

## セキュリティ機能と管理機能

### 脆弱性攻撃ブロック

未知のゼロデイ脅威に対抗できる新たな保護層を設けて、マルウェアの実行およびソフトウェアへの攻撃を回避します。

### ふるまい検知と自動ロールバック

ランサムウェア、ファイルレス攻撃、管理者アカウントの乗っ取りなど、高度な攻撃を特定し、これらの攻撃から保護します。ふるまい検知は攻撃をブロックし、自動ロールバックは不審な変更が行われた場合でも、元の状態に戻すことができます。

### 共有フォルダーへ悪意のある暗号化に対する保護

独自の暗号化防止メカニズムで、同じネットワーク内の別のマシンから実行される攻撃プロセスによって、共有フォルダー内のファイルを暗号化が行われた場合でも、その攻撃をブロックします。

### ネットワーク上の脅威保護

バッファオーバーラン攻撃を使用するマルウェアは、すでにメモリにて実行されているプロセスを変更して、悪意のあるコードを実行します。ネットワーク上の脅威保護では、ネットワーク攻撃を特定し、その場で攻撃を阻止します。

### Web コンソール

フォールトトレランスを向上させるために、Amazonだけでなく Microsoft Azureクラウド環境でも、物理マシンと仮想マシンの両方を集中管理のために、Webコンソールを展開することができます。

## モバイルセキュリティ機能

### 革新的なアンチマルウェアテクノロジー

シングネチャベース、プロアクティブ、およびクラウド支援型の検知機能を組み合わせることで、リアルタイムの保護を提供します。Safe Browser、オンデマンドと定期的なスキャンで、セキュリティを高めます。

### OTA (Over The Air) プロビジョニングによるデプロイ

SMS、メール、PC を使用して、アプリケーションの事前構成とデプロイを一元管理する機能を提供します。

### リモート盗難対策ツール

SIM 監視、リモートロック、消去、検索はすべて、モバイルデバイスの紛失または盗難があった場合に、企業データへの不正アクセスを阻止します。

### モバイル端末向けのアプリケーションコントロール

アプリケーションコントロールにより、インストール済みのソフトウェアのデータを取得でき、また管理者は特定のアプリケーションのインストールおよび使用を強制できます。

## クラウドによるエンドポイントコントロール

### アプリケーションコントロール

Reduces your exposure to attack, giving total control over CasperSky から提供されるダイナミックホワイトリストにより、PC でどのソフトウェアを実行可能にするかを総合的にコントロールできるため、攻撃を受ける可能性を低減することができます。このコントロールは、デフォルト許可およびデフォルト不許可のシナリオに対応しています。

### ダイナミックホワイトリスト

アプリケーションコントロールでは、アプリケーションを適切に分類するため、CasperSky が開発した正規のソフトウェアに関するナレッジを体系化したダイナミックホワイトリストデータベースを使用しています。

### デバイスコントロール

デバイスコントロールでは、ユーザーはデータポリシーを作成してスケジュール設定し、USB または他の種類のバスで接続されるリムーバブルストレージや他の周辺機器にそれらを適用することができます。

### ホスト型侵入検知システム (HIPS)

ローカルおよび CasperSky Security Network にあるレピュテーションデータベースを使用して、承認済みのアプリケーションのパフォーマンスに影響を及ぼすことなく、機密データや記録デバイスへのアクセスを管理します。

## 保守とサポート

当社のプロフェッショナルサービスチームは世界中に展開する 34 のオフィスから 200 か国以上をカバーし、クライアントの皆様が CasperSky のセキュリティサービスから最大限のメリットを得られるよう、サポート体制を整えています。

## 評価版のご利用

HuMachine インテリジェンスと優れたセキュリティ機能を組み合わせ、あらゆる脅威から組織を保護できるのは CasperSky の製品だけです。CasperSky Endpoint Security for Business は、こちらのページから評価版を 30 日間お試しください。

株式会社カスペルスキー

パートナー一覧: [www.kaspersky.co.jp/find-a-partner](http://www.kaspersky.co.jp/find-a-partner)

Kaspersky for Business: [www.kaspersky.co.jp/business-security](http://www.kaspersky.co.jp/business-security)

ご購入相談窓口: [jp-sales@kaspersky.com](mailto:jp-sales@kaspersky.com)

#truecybersecurity

#HuMachine

[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp)

© 2019 Kaspersky Lab. All rights reserved.

Kaspersky およびカスペルスキーは Kaspersky Lab の登録商標です。

その他記載された製品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。

なお、本文では、TM、®は記載していません。

